


2. 教育研究機関と産業界等との連携・交流の実施

(1) 産学共同教育研究問題検討会の開催（産業界等と教育研究界からなる検討会の実施）

年度	件名・開催日等
昭和 57	<p>*「産学協同研究の明日を拓く長岡シンポジウム」 主催：本会 開催日：昭和 57 年 11 月 29 日(月) 開催場所：長岡文化会館 パネラー：居林 次雄〔(社)経済団体連合会国際経済部長〕 大山 梅雄〔(株)ツガミ取締役社長〕 川上 正光〔長岡技術科学大学長〕 河野 石根〔文部省学術国際局研究助成課長〕 小林 孝平〔長岡市長〕 小林 啓美〔東京工業大学研究・情報交流センター長〕 関 昭一〔新潟県副知事〕 西 成基〔豊橋技術科学大学副学長〕 平戸 正尚〔通商産業省工業技術院次世代産業技術企画官〕 齋藤 進六〔本会理事長〕</p> <p>参加者：新潟県、長岡市、地元企業及び長岡技術科学大学関係者 約 300 名</p> 
昭和 58	<p>*「産学協同国際シンポジウム」 主催：電気学会東京支部（本会後援） 開催日：昭和 58 年 4 月 17 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 パネラー：R.G.Hoft〔ミズーリコロンビア大学〕 T.A.Lipo〔ウィスコンシン大学〕 D.Naunin〔ベルリン大学〕 V.R.Stefanovic〔ゼネラル・エレクトリック社〕</p> <p>参加者：長岡技術科学大学教職員・学生、電気学会新潟支所所属会員等</p> <p>*「次代の研究開発を担う研究者・技術者を語る長岡シンポジウム」 主催：本会 開催日：昭和 59 年 1 月 17 日(火) 開催場所：北越銀行本店ホール パネラー：居林 次雄〔(社)経済団体連合会国際経済部長〕 植木 浩〔文部省学術国際局審議官〕 慶伊 富長〔沼津工業高等専門学校長〕 小林 孝平〔長岡市長〕 榊 米一郎〔豊橋技術科学大学長〕 長島 英雄〔通商産業省立地公害局企画官〕 斑目 力曠〔ネミック・ラムダ(株)代表取締役社長〕</p> <p>司会：齋藤 進六〔長岡技術科学大学長〕 参加者：企業関係者、一般市民、長岡技術科学大学教職員 約 200 名</p> 
昭和 59	<p>*「明日の技術都市長岡を考える市民シンポジウム」 主催：(財)長岡テクノポリス開発機構（本会共催） 開催日：昭和 59 年 7 月 18 日(水) 開催場所：北越銀行本店ホール パネラー：岡部 冬彦〔漫画家〕 高橋柵太郎〔新潟県商工労働部長〕 日浦晴三郎〔長岡市長〕 津端 一郎〔長岡技術科学大学教授〕 丸山 一雄〔長岡商工会議所副会頭〕 重山 六郎〔(株)新潟鉄工所長岡工場長〕 小西 統雄〔市民代表〕 江口 郁子〔市民代表〕</p> <p>コーディネーター：南野 竹男〔(財)長岡テクノポリス開発機構常務理事〕 参加者：事業所、行政機関、学術研究機関、一般市民 約 300 名</p>

年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 59	<p>* 「昭和 59 年度実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：昭和 60 年 3 月 12 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「実務訓練の実施方法及び問題点 —テーマの設定について—」 パネラー：小谷 重遠〔(株)神戸製鋼所人事部企画担当課長〕 石原 直〔日本電信電話公社研究開発本部調査役〕 姜 砂男〔(株)クラレ中央研究所第一研究室長〕 稲沢 秀行〔(株)東京鉄骨橋梁製作所橋梁設計部長〕 コメンター：小林 清〔トヨタ車体(株)第 2 技術部長〕 谷口 晃〔安立電気(株)計測器事業部第 3 技術部第 2 課長〕 佐藤 栄一〔H O Y A(株)人事部人事課長〕 土谷 尚〔基礎地盤コンサルタンツ(株)技術センター部長代理〕 五十嵐昭男〔長岡技術科学大学教授〕 栗田 政則〔 “ 助教授〕 高田 孝次〔 “ 助教授〕 丸林 元〔 “ 教授〕 宮原 誠〔 “ 助教授〕 三山 創〔 “ 教授〕 鎌田喜一郎〔 “ 助教授〕 清水 敬二〔 “ 教授〕 桃井 清至〔 “ 助教授〕 鳥居 邦夫〔 “ 助教授〕 乾 侑 〔 “ 助教授〕 司 会：岡本 祥一〔 “ 教授〕 参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生 約 100 名</p>
昭和 60	<p>* 「明日を拓くニューメディア・ニュービジネス長岡フォーラム '85」 主 催：長岡市、長岡商工会議所、長岡技術科学大学、新潟日報社（本会后援） 開 催 日：昭和 60 年 5 月 2 日(木)～5 月 6 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 参 加 者：延べ 22,500 名</p> <p>* 「産学官連携問題検討委員会」 開 催 日：昭和 60 年 4 月～7 月の間に 4 回 開催場所：長岡技術科学大学等 委 員：生越 久靖〔長岡技術科学大学教授〕 児玉 文雄〔埼玉大学教授〕 清水 武明〔長岡技術科学大学講師〕 吉谷 豊〔 “ 教授〕 吉村 融〔埼玉大学教授〕</p> <p>* 「テクノポリス推進シンポジウム」 共同主催：(財)長岡テクノポリス開発機構、本会 開 催 日：昭和 60 年 9 月 13 日(金) 開催場所：ホテル・サンルート長岡 テ ー マ：「人間性豊かなハイテク・ニューメディア地域社会をどのように構築するか」 パネラー：君 健男〔新潟県知事〕 内藤 忠一〔長岡市助役〕 永井 淳夫〔日本精機(株)取締役社長〕 松井 秀吉〔アルプス電気(株)新潟事業部長〕 三澤千代治〔ミサワホーム(株)社長〕 コーディネーター：齋藤 進六〔長岡技術科学大学長〕 参 加 者：約 400 名</p> 


年度	件名・開催日等
昭和 60	*「昭和 60 年度実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：昭和 61 年 3 月 24 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「本年度の実務訓練を顧みて」 パネラー：島津 尚志〔石川島播磨重工業(株)原子力事業部第四プラント設計部 プラント設計グループ課長〕 山本 泉也〔国際電信電話(株)研究所研究室長副参事〕 松下 駿〔東洋曹達工業(株)開発生産部膜開発室長〕 小野 精一〔日本橋梁(株)橋梁本部設計部長〕 コメンター：本田希久雄〔(株)日立製作所人事教育部人事課長〕 高橋 英雄〔富士通(株)研究所企画調査室長〕 木下 正一〔大日本インキ化学工業(株)、 (財)川村理化学研究所有機化学研究室長〕 南雲 重孝〔(株)福田組新榎トンネル作業所長〕 小林 勝〔長岡技術科学大学教授〕 梅村 晃由〔 教授〕 矢田 敏夫〔 教授〕 難波江 章〔 教授〕 丸林 元〔 教授〕 三山 創〔 教授〕 青山 安宏〔 助教授〕 早川 典生〔 教授〕 本田 幸雄〔 教授〕 司 会：岡本 祥一〔 教授〕 参加者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生
昭和 61	*「テクノポリス推進シンポジウム」 共同主催：(財)長岡テクノポリス開発機構、本会 開催日：昭和 61 年 9 月 4 日(木) 開催場所：ホテル・サンルート長岡 テーマ：「21 世紀とテクノポリス」 パネラー：日浦晴三郎〔長岡市長〕 齋藤 進六〔長岡技術科学大学長〕 斑目 力曠〔ネミック・ラムダ(株)代表取締役社長〕 浜野 義光〔京セラ(株)専務取締役〕 コーディネーター：南野 竹男〔(財)長岡テクノポリス開発機構常務理事〕 参加者：約 400 名

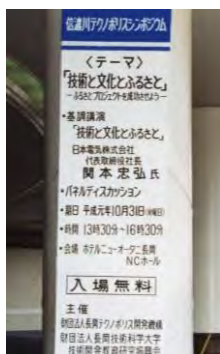


年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 61	<p>*「昭和 61 年度実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：昭和 62 年 3 月 13 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「学理と実践の統合」 パネラー：(第 1 セッション) 加賀 敬悦〔日本精工(株)精機開発技術部長〕 平野 新一〔日本アイ・ビー・エム(株)大和研究所技術開発担当〕 蓮沼 啓一〔新日本気象海洋(株)システム開発部長〕 袖山 忠一〔長岡技術科学大学教授〕 早川 典生〔 “ 教授〕 (第 2 セッション) 秋葉 一男〔ソニー(株)生産技術本部課長〕 久米 克一〔東芝シリコーン(株)管理部勤労担当課長〕 坂田 茂夫〔三井建設(株)筒石トンネル作業所長〕 矢田 敏夫〔長岡技術科学大学教授〕 藤本 輝雄〔 “ 教授〕 (第 3 セッション) 鈴木 忠二〔シャープ(株)音響システム事業本部副部長兼音響研究所長〕 黒崎 富裕〔花王(株)和歌山研究所油脂化学第二研究室長〕 梅村 晃由〔長岡技術科学大学教授〕 丸林 元〔 “ 教授〕 山田 明文〔 “ 助教授〕 林 正〔 “ 教授〕 司 会：乾 侑〔 “ 教授〕 参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生</p>
昭和 62	<p>*「テクノポリス推進シンポジウム」 共同主催：(財)長岡テクノポリス開発機構、本会 開 催 日：昭和 62 年 9 月 3 日(木) 開催場所：ホテル・サンルート長岡 テ ー マ：「国際化に対応するテクノポリスの展開 ―産業空洞化と地域活性化戦略―」 パネラー：日浦晴三郎〔長岡市長〕 齋藤 進六〔長岡技術科学大学長〕 小島 慶三〔(財)日本立地センター理事長〕 片岡勝太郎〔アルプス電気(株)取締役社長〕 コーディネーター：南野 竹男〔(財)長岡テクノポリス開発機構常務理事〕 参 加 者：約 400 名</p>



年度	件 名 ・ 開 催 日 等
昭和 62	<p>* 「昭和 62 年度実務訓練シンポジウム」</p> <p>主 催：長岡技術科学大学（本会共催）</p> <p>開 催 日：昭和 62 年 3 月 16 日(水)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>テ ー マ：「本学の教育における実務訓練の位置づけ」</p> <p>パネラー等：（第 1 セッション）</p> <p>加藤 満〔日立金属(株)磁性材料研究所副所長〕</p> <p>神田 求〔日本モトローラ(株)人事部人事一課長〕</p> <p>植村 明憲〔日立化成工業(株)山崎工場勤労課長〕</p> <p>袖山 忠一〔長岡技術科学大学教授〕</p> <p>松本 昌二〔 “ 助教授〕</p> <p>鈴木 誠一〔新潟県工業技術センター館長〕</p> <p>（第 2 セッション）</p> <p>山田 幸良〔日清製粉(株)生産技術研究所粉体研究室長代理〕</p> <p>山本 文治〔日本無線(株)主幹〕</p> <p>小口 恭徳〔パシフィックコンサルタンツ(株)仙台支社次長〕</p> <p>吉谷 豊〔長岡技術科学大学教授〕</p> <p>井上 泰宣〔 “ 助教授〕</p> <p>清水 武明〔 “ 助教授〕</p> <p>司 会：乾 侑〔 “ 教授〕</p> <p>参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生</p>
昭和 63	<p>* 「信濃川テクノポリスシンポジウム」</p> <p>共同主催：(財)長岡テクノポリス開発機構、本会</p> <p>開 催 日：昭和 63 年 10 月 28 日(金)</p> <p>開催場所：長岡グランドホテル</p> <p>テ ー マ：「産業構造変革に対応する地域ニューフロンティアの展開 ー産・学・官連携による地域活性化戦略ー」</p> <p>パネラー：向坊 隆〔東京大学名誉教授・元学長〕</p> <p>金子 清〔新潟県副知事〕</p> <p>日浦晴三郎〔長岡市長〕</p> <p>菅野 昌義〔長岡技術科学大学学長〕</p> <p>本多 波雄〔豊橋技術科学大学学長〕</p> <p>植木 馨〔柏崎商工会議所会頭〕</p> <p>兼古 敏男〔燕商工会議所会頭〕</p> <p>コーディネーター：南野 竹男〔(財)長岡テクノポリス開発機構常務理事〕</p> <p>参 加 者：約 350 名</p>
	<p>* 「昭和 63 年度実務訓練シンポジウム」</p> <p>主 催：長岡技術科学大学（本会共催）</p> <p>開 催 日：平成元年 3 月 17 日(金)</p> <p>開催場所：長岡技術科学大学</p> <p>テ ー マ：「実務訓練による実践的・技術的感覚の涵養」</p> <p>パネラー等：向井林太郎〔東レ(株)人事部採用・教育課長〕</p> <p>西脇 常彦〔日本精機(株)開発部チーフリーダー〕</p> <p>黒岩 宏行〔(株)東芝人事教育部採用担当部長〕</p> <p>及川 四郎〔(株)島津製作所医用事業部医用機器研究所主任研究員〕</p> <p>後藤 信弘〔新日鐵化学(株)戸畑製造所第一製造部長〕</p> <p>土谷 尚〔基礎地盤コンサルタンツ(株)技術センター所長〕</p> <p>池谷 光栄〔長岡技術科学大学教授〕</p> <p>袖山 忠一〔 “ 教授〕</p> <p>藤井 信行〔 “ 助教授〕</p> <p>丸山 暉彦〔 “ 助教授〕</p> <p>柳 和久〔 “ 助教授〕</p> <p>司 会：矢田 敏夫〔 “ 教授〕</p> <p>参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生</p>

年度	件名・開催日等
平成元	<p>* 「信濃川テクノポリスシンポジウム」 共同主催：(財)長岡テクノポリス開発機構、本会 開催日：平成元年10月31日(火) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 テーマ：「技術と文化とふるさとーふるさとプロジェクトを成功させようー」 パネラー：関本 忠弘〔日本電気(株)代表取締役社長〕 小林 惇〔関東通商産業局長〕 金子 清〔新潟県知事〕 日浦晴三郎〔長岡市長〕 菅野 昌義〔長岡技術科学大学長〕 羽二生良夫〔三条商工会議所技術公害対策委員長〕 藤村 一夫〔柏崎商工会議所副会頭〕 コーディネーター：南野 竹男〔(財)長岡テクノポリス開発機構常務理事〕 参加者：約390名</p> <hr/> <p>* 「平成元年度実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：平成2年3月16日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「実務訓練の推進について」 パネラー等：吉間 豊〔(株)神戸製鋼所人事部人事企画室課長〕 原 巖〔(株)日立製作所人事教育部人事課長〕 高田 利幸〔徳山曹達(株)電子材料事業部主席〕 吉村 文達〔駒井鉄工(株)橋梁技術部次長〕 野本 祐春〔本田技研工業(株)技術計算課〕 初森 智〔東北セミコンダクタ(株)技術部技術開発員〕 新田 敦己〔アルプス電気(株)長岡工場製造技術課研究員〕 寺村 芳明〔東京電力(株)新潟原子力建設所土木課〕 半澤 宏〔長岡技術科学大学副学長〕 司会：矢田 敏夫〔 〃 教授〕 参加者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生</p>
平成2	<p>* 「信濃川テクノポリスシンポジウム」 共同主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構、新潟県、本会 開催日：平成3年3月11日(月) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 テーマ：「魅力ある地域社会の形成をめざして」 パネラー：竹内 宏〔長銀総合研究所理事長〕 高木 正幹〔新潟日本電気(株)社長〕 高橋 太郎〔(株)タカハシキカイ代表取締役社長〕 四方田武紀〔日経産業消費者研究所地域経済研究部長〕 コーディネーター：足立 芳寛〔長岡技術科学大学教授〕 参加者：約300名</p> 



年度	件 名 ・ 開 催 日 等
平成 2	＊「平成 2 年度実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：平成 3 年 3 月 19 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「実務訓練の新しい展開」 パネラ 等：水野 洋〔農林水産省農業生物資源研究所遺伝子情報管理室長〕 岡本 祥一〔長岡工業高等専門学校長〕 加賀 敬悦〔日本精工(株)精機開発技術部長〕 篠原 肇〔日立金属(株)磁性材料研究所土浦分室長〕 奥宮正太郎〔旭硝子(株)中央研究所主幹研究員〕 高橋 仁〔パシフィックコンサルタンツ(株)総務部次長〕 半澤 宏〔長岡技術科学大学副学長〕 司 会：山下 努〔 〃 教授〕 参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生
平成 3	＊「信濃川テクノポリスシンポジウム」 共同主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構、新潟県、本会 開 催 日：平成 3 年 12 月 3 日(火) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 テ ー マ：「魅力あるものづくり拠点をめざして」 パネラー：鳥井 弘之〔日本経済新聞社論説委員〕 星野 信之〔クーロン(株)代表取締役社長〕 藤井 大介〔フジイコーポレーション(株)代表取締役社長〕 柴内 哲雄〔(株)野村総合研究所技術産業研究部 技術経営コンサルティング室長〕 コーディネーター：沖野 英明〔長岡技術科学大学教授〕 参 加 者：約 200 名
	＊「平成 3 年度実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：平成 4 年 3 月 18 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「実務訓練の再認識と新展開」 パネリスト：伊藤 典男〔Link-Belt Con. Eq. Vice President〕 山本 哲雄〔松下電器産業(株)採用部長〕 大福 族生〔日本分光工業(株)総務部人事課長〕 土谷 尚〔基礎地盤コンサルタンツ(株)技術センター所長〕 馬渡 雅夫〔キリンビール(株)技術開発部長〕 コメンター：吉崎 裕之〔創造設計工学専攻第 1 学年〕 丸山 哲也〔電気・電子システム工学専攻第 1 学年〕 通岩 典生〔材料開発工学専攻第 1 学年〕 渋谷 智美〔建設工学専攻第 1 学年〕 司 会 等：飯田 誠之〔長岡技術科学大学教授〕 乾 侑〔長岡技術科学大学副学長〕 参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生
平成 4	＊「信濃川テクノポリスコロキアム」 共同主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構、本会 開 催 日：平成 4 年 11 月 5 日(木) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 演 題：「環日本海時代と国際化進展に伴う摩擦 ―経済進出の尖兵の経験から―」 講 演 者：下山 敏郎〔オリンパス光学工業(株)代表取締役社長〕 参 加 者：約 170 名

年度	件名・開催日等
平成4	<p>*「平成4年度実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：平成5年3月17日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「実務訓練の多様化を考える」 パネリスト：原田 英樹〔日立金属(株)専務取締役技術本部長〕 亘理 誠夫〔日本電気(株)人事部採用担当部長〕 植田 浩義〔大日本インキ化学工業(株)総合研究所主任研究員〕 竹内 光〔三井建設(株)技術開発本部技術研究所主任研究員〕 辻井 薫〔花王(株)基礎科学研究所長〕 コメンター：伊藤 廣〔長岡技術科学大学機械系教授〕 伊藤 猷顯〔 〃 電気系教授〕 植松 敬三〔 〃 化学系教授〕 小川 正二〔 〃 建設系教授〕 青山 安宏〔 〃 生物系教授〕 富田 幸宏〔創造設計工学専攻第1学年〕 塩屋 和秀〔材料開発工学専攻第1学年〕 新井 恵一〔建設工学専攻第1学年〕 藤本 孝子〔生物機能工学専攻第1学年〕 テ・ベ・ット エトワ・ド・ブ・ス [(株)日本マネジメントアカデミー研修生] 司 会 等：早川 典生〔長岡技術科学大学建設系教授〕 参 加 者：実務訓練実施機関の実務訓練担当者、長岡技術科学大学教職員及び学生</p>
平成5	<p>*「テクノポリス10周年記念フォーラム」 開 催 日：(財)信濃川テクノポリス開発機構、本会 開催期日：平成5年11月11日(木) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 演 題：「～環日本海時代にむけて、更なる飛躍・発展をめざして～」</p> <p>*「産・学・官技術情報交流会」 主 催：(財)信濃川テクノポリス開発機構、長岡市（本会共催） 開 催 日：平成6年1月21日(金) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡 テ ー マ：「ロケット・人工衛星工学の現状」 講 師：伊藤 猷顯〔長岡技術科学大学教授〕 参 加 者：104名</p>
平成6	<p>*「平成6年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：平成6年7月6日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「実務訓練の将来を考える」</p> <p>*「新潟県産・学・公研究者交流会」 共同主催：新潟県、(財)信濃川テクノポリス開発機構、本会 他 開 催 日：平成6年11月7日(月) 開催場所：ホテル・ニューオータニ長岡</p> <p>*「新潟経営大学開学記念 ソフトウェーブ・in 加茂」 主 催：加茂市、加茂商工会議所、(財)信濃川テクノポリス開発機構 共 催：新潟経営大学、本会 開 催 日：平成7年1月25日(水) 開催場所：加茂市産業センター</p>
平成7	<p>*「平成7年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主 催：長岡技術科学大学（本会共催） 開 催 日：平成7年6月28日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テ ー マ：「環境問題と技術者教育」</p>

年度	件名・開催日等
平成7	＊「平成7年度『産・学・官』技術学術情報交流会」 主催：(財)新潟県県央地域地場産業振興センター (財)信濃川テクノポリス開発機構（本会共催） 開催日：平成7年12月5日(火) 開催場所：県央メッセピア 参加者：104名
平成8	＊「平成8年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：平成8年6月26日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「技術の進展と工学教育」 参加者：約410名
	＊「平成8年度『産・学・官』技術学術情報交流会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構 共催：小千谷市、小千谷商工会議所、本会 開催日：平成8年11月8日(金) 開催場所：小千谷市総合産業会館サンブラザ 講演テーマ：「国際経済と新潟県産業－企業経営と人材育成－」 講師：原 敏明〔新潟経済社会リサーチセンター理事〕 参加者：約80名
平成9	＊「平成9年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：平成9年6月25日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「産業の国際化と技術者の対応」 参加者：約510名
	＊平成9年度「産・学・官交流会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構、(財)新潟県県央地域地場産業振興センター 共催：三条市、燕市、三条商工会議所、燕商工会議所、本会 開催日：平成9年12月8日(月) 開催場所：県央メッセピア（新潟県県央地域地場産業振興センター） 講演テーマ：「中小企業における経営戦略」 講師：榎本 国男〔(有)バン企画代表取締役〕
平成10	＊「平成10年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：平成10年6月24日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「新産業創出に関わる工学教育」 参加者：約400名
	＊平成10年度「広域的産・学・官交流会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構（本会共催） 開催日：平成10年12月4日(金) 開催場所：柏崎市産業文化会館 参加者：147名
平成11	＊「平成11年度長岡技術科学大学実務訓練シンポジウム」 主催：長岡技術科学大学（本会共催） 開催日：平成11年6月2日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 テーマ：「21世紀の企業が求める技術者」 参加者：約500名
	＊平成11年度「地域共同研究センター長と企業の交流会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構（本会共催） 開催日：第1回 平成12年1月24日(月) 第2回 平成12年2月23日(水) 開催場所：長岡グランドホテル 参加者：約40名

年度	件名・開催日等
平成 12	* 「地域企業と長岡技科大との交流フェア 2000」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成 12 年 8 月 19 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：技大 49 研究室（長岡高専 1 研究室含む）・地域企業 53 社
	* 「平成 12 年度大学地域共同研究センター長と企業の交流会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構（本会共催） 開催日：第 1 回 平成 12 年 12 月 14 日(木) 第 2 回 平成 13 年 1 月 23 日(火) 開催場所：長岡グランドホテル
平成 13	* 「地域企業と長岡技大との交流フェア 2001」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成 13 年 8 月 10 日(金) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：技大 50 研究室(長岡高専 5 研究室含む)・地域企業 49 社
平成 14	* 「地域企業と長岡技大との交流フェア 2002」 主催：長岡技術科学大学（本会后援） 開催日：平成 14 年 8 月 24 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：大学等 47 研究室・企業等 58 団体
	* 「平成 14 年度産学連携・先端技術開発研究会」 主催：(財)信濃川テクノポリス開発機構（本会共催） 部会名：ロボット開発部会・医療福祉工学部会・食品化学部会 開催日：各部会 5 月～10 月の月 1 回 開催場所：(財)信濃川テクノポリス開発機構
平成 15	* 「長岡技術科学大学技術シーズプレゼンテーション」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター (財)にいがた産業創造機構・長岡工業高等専門学校 (財)信濃川テクノポリス開発機構（本会后援） 開催日：平成 15 年 6 月 28 日(土) 開催場所：長岡技術科学大学 参加人数：194 名
	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『産学官連携ルネサンス』～産と学と官のパートナーシップの近未来像～」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会后援） 開催日：平成 16 年 1 月 5 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：121 名
平成 16	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『地域経済活性化を意図した産学官連携の模索』」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会后援） 開催日：平成 17 年 1 月 4 日(火) 開催場所：長岡技術科学大学 参加者：106 名
	* 「産学官ジョイント交流会」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 長岡工業高等専門学校地域共同テクノセンター (財)にいがた産業創造機構（本会后援） 開催日：平成 17 年 1 月 29 日(土) 開催場所：ハイブ長岡 参加者：187 名

年度	件名・開催日等
平成 17	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『世界三大熱帯雨林から学ぶ（西アフリカ・ボルネオ・アマゾン）』 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会後援） 開 催 日：平成 18 年 1 月 4 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：天野 尚 [(株)アクアデザインアマノ代表取締役] 参 加 者：111 名
	* 「平成 17 年度長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテーション」 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 長岡工業高等専門学校地域共同テクノセンター (財)にいがた産業創造機構（本会後援） 開 催 日：平成 17 年 8 月 25 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学
平成 18	* 「平成 18 年度長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテーション in 上越」 主 催：長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、上越市 上越商工会議所、(財)にいがた産業創造機構（本会共催） 開 催 日：平成 18 年 8 月 31 日(木) 開催場所：ホテルハイマート（上越市） 参 加 者：182 名
	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『地道なものづくり、モノづくり』 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会後援） 開 催 日：平成 19 年 1 月 4 日(木) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：関 順司〔八海クリエイツ(株)取締役会長〕 大平 俊治〔緑川酒造(株)代表取締役社長〕 鈴木 俊郎〔小千谷市錦鯉漁業協同組合副組合長〕 玉川 基行〔(株)玉川堂代表取締役七代目〕 佐藤 英児〔(株)プロデュース代表取締役社長〕 羽賀 友信〔長岡市国際交流センター長〕 参 加 者：140 名
平成 19	* 「平成 19 年度長岡技科大・長岡高専技術シーズプレゼンテーション in 魚沼」 主 催：長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、魚沼市、南魚沼市、 魚沼市ものづくり振興協議会、(財)にいがた産業創造機構（本会共催） 開 催 日：平成 19 年 8 月 30 日(木) 開催場所：会館 魚新（魚沼市） 参 加 者：184 名
	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『教育談義 ー地域活性化のための人財養成と育成』 主 催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会後援） 開 催 日：平成 20 年 1 月 7 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講 師：高田喜久司〔上越教育大学副学長・理事〕 武藤 克己〔新潟県教育委員会教育長〕 高口 和治〔長岡市堤岡中学校長〕 大平美恵子〔長岡市議会議員〕 富所真太郎〔新潟日報社長岡支社報道部記者〕 松原 亨〔マコー株式会社顧問〕 樋口 栄治〔長岡商工会議所専務理事〕 参 加 者：135 名

年度	件名・開催日等
平成 20	* 「新潟工科大学・長岡技術科学大学・長岡高専 2008 技術シーズプレゼンテーション in 柏崎」 主催：新潟工科大学、長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校 柏崎市、柏崎商工会議所、柏崎技術開発振興協会 (財)にいがた産業創造機構（本会共催） 開催日：平成 20 年 8 月 27 日(水) 開催場所：柏崎市民プラザ（柏崎市） 参加者：146 名
	* 「テクノ・デザインプレゼンテーション in 燕三条」 主催：長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡工業高等専門学校（本会共催） 開催日：平成 20 年 11 月 6 日(木) 開催場所：新潟県県央地域地場産業振興センター（三条市） 参加者：延べ 197 名
平成 21	* 「技術シーズプレゼンテーション in 新発田」 主催：長岡技術科学大学、新潟大学、新潟職業能力開発短期大学校 長岡工業高等専門学校、新発田市、聖籠町、新発田商工会議所（本会共催） 開催日：平成 21 年 8 月 25 日(火) 開催場所：新潟職業能力開発短期大学校（新発田市） 参加者：157 名
	* 「長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター新春トーク 『コミュニケーションとファシリテーション』」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター（本会後援） 開催日：平成 22 年 1 月 4 日(月) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：剣持 庸一〔(社)日本工学教育協会専務理事〕 大石加奈子〔沼津工業高等専門学校准教授〕 参加者：62 名
平成 22	* 「2010 技術シーズプレゼンテーション in 上越」 主催：長岡技術科学大学、信州大学、長岡工業高等専門学校 長野工業高等専門学校、上越市、上越商工会議所 上越ものづくり協議会（本会共催） 開催日：平成 22 年 8 月 24 日(火) 開催場所：上越市教育プラザ（上越市） 参加者：122 名
	* 「NTIC 新春トーク『県内主要地域における製造業の過去・現在・未来』」 主催：長岡技術科学大学テクノインキュベーションセンター 日本機械学会北陸信越支部（本会後援） 開催日：平成 23 年 1 月 5 日(水) 開催場所：長岡技術科学大学 講師：木村 文夫〔三条市経済部長〕 澤海 雄一〔上越市産業観光部長〕 品田 満〔長岡市商工部長〕 嶽岡 悦雄〔新潟県工業技術総合研究所長〕 参加者：85 名

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

- 「2. 教育研究機関と産業界等との連携・交流の実施の(1)産学共同教育研究問題検討会の開催」と
 「4. 講習会、研究会等の開催の(1)講習会の開催・後援、(2)講演会の開催・後援」をまとめ、
 「Ⅱ 産学地域連携交流事業 1 産学地域連携事業支援」に（158 ページ～）

(2) 企業の技術に関する資料の収集、展示、配布（技術報告書等を収集し、関係者に供覧）

分類	品目	時期
賛助会員等に対する 配布資料	長岡技術科学大学研究者総覧（隔年発行）	配布年度 S59, S61, S63, H2, H4, H6, H8, H10, H12, H14, H16, H19
	長岡技術科学大学研究レビュー（隔年発行）	S60, S62, H元, H3, H5, H7, H9, H11, H13, H15, H17, H18
	長岡技術科学大学雑誌目録（随時）	S58, S60
	教育研究と地域社会パンフレット（随時） 〔長岡技術科学大学発行〕	S58, S59, S61, S63
長岡技術科学大学 附属図書館へ寄附 雑誌	日経メカニカル（隔週） 〔日経マグロウヒル社発行〕	購入年度 S60 ~ H7
	日経ハイテク情報（毎月2回） 〔日経産業消費研究所発行〕	S63 ~ H7
その他資料の収集	文部省関係法人名鑑（随時） 〔(株)官庁通信社〕	収集年度 S60
	高等専門学校研究者総覧（随時） 〔国立高等専門学校長協会〕	S62

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し、終了

(3) 工業技術に関する見学会の実施（顕著な生産技術を有する工場等の見学会の実施）

年度	実施日	見学先	参加人数
昭和 58	5月19日(木)～ 5月20日(金)	*石川島播磨重工業(株)横浜工場（神奈川県横浜市） *(株)日立製作所 神奈川工場（神奈川県秦野市）	27名
	10月24日(月)～ 10月25日(火)	*(株)保谷硝子 武蔵工場（埼玉県入間市） *日産自動車(株)座間工場（神奈川県座間市）	20名
昭和 59	10月16日(火)	*(株)丸五技研 新潟工場（新潟県加茂市） *燕プレス工業(株) 中之口工場（新潟県中之口村）	58名
	11月19日(月)～ 11月20日(火)	*(株)三豊製作所 宇都宮工場（栃木県宇都宮市） *(株)三豊製作所 清原工場（"） *(株)浦和製作所 久喜工場（埼玉県菟荊町）	34名

年度	実施日	見 学 先	参加人数
昭和 60	10月11日(金)	*北日本食品工業(株)大潟工場 (新潟県大潟町) *上越教育大学 (新潟県上越市) *(株)南雲製作所 (")	50名
	11月25日(月)～ 11月26日(火)	*(株)T.D.K. 千曲川工場 (長野県佐久市) *(株)シチズン精機 (長野県御代田町)	35名
昭和 61	11月11日(火)	*(株)コパル 六日町工場 (新潟県六日町) *(株)粉研 六日町工場 (") *ニューロング精密工業(株) (")	55名
	12月4日(木)～ 12月5日(金)	*(株)チノー 藤岡工場 (群馬県藤岡市) *マックス(株)藤岡工場 (") *レオン自動機(株)本社工場 (栃木県宇都宮市) *共立精機(株)本社工場 (")	24名
昭和 62	10月28日(水)	*新潟日本電気(株) (新潟県柏崎市) *(株)加藤スプリング製作所 (") *東京電力(株)柏崎・刈羽原子力発電所 (")	55名
	11月12日(木)～ 11月13日(金)	*東芝セラミックス(株)小国製造所 (山形県小国町) *ミクロン精密(株)本社工場 (山形県山形市)	21名
昭和 63	10月18日(火)	*(株)内田製作所 (新潟県三条市) *(株)北村製作所 (新潟県新潟市) *三国コカコーラボトリング(株)新潟支社 (新潟県黒崎町)	51名
	11月1日(火)～ 11月2日(水)	*文部省高エネルギー物理学研究所 (茨城県つくば市) *宇宙開発事業団筑波宇宙センター (") *通産省工業技術院電子技術総合研究所 (") *科学技術庁無機材質研究所 (")	18名



年度	実施日	見 学 先	参加人数
平成元	11月1日(水)～ 11月2日(木)	* (株)和泉電気富山製作所 (富山県婦中町) * (株)不二越 (富山県富山市)	20名
	11月28日(火)	* ネミック・ラムダ(株)長岡工場 (新潟県長岡市) * 越後製菓(株)片貝新工場 (新潟県小千谷市) * (株)真人日本精機小千谷工場 (")	46名
平成2	11月1日(木)～ 11月2日(金)	* 日本電子機器(株)本社工場 (群馬県伊勢崎市) * サンデン(株)八斗島事業所 (")	23名
	11月22日(木)	* 吉乃川(株) (新潟県長岡市) * (株)酒井鉄工所 (新潟県柏崎市) * 柏崎シルバー精工(株) (")	39名
平成3	7月22日(月)	* 永田精機(株)新潟工場 (新潟県分水町) * 柳下蒲鉾(株)リバーサイド国上工場 (")	39名
	11月21日(木)～ 11月22日(金)	* (株)岡本工作機械製作所 安中工場 (群馬県安中市) * 山洋電気(株)富士山工場 (長野県上田市)	22名
平成4	9月11日(金)	* 丸互(株) (新潟県上越市) * (株)カザマスキー (") * 岩の原葡萄園 (")	39名
	11月12日(木)～ 11月13日(金)	* (株)ニコン横浜製作所 (神奈川県横浜市) * 石川島播磨重工業(株)横浜工場 (")	19名
平成5	9月29日(水)	* 新潟三洋電子(株) (新潟県小千谷市) * 松下電工(株)新潟工場 (新潟県分水町) * 信濃川大河津資料館 (")	68名
	11月9日(火)～ 11月10日(水)	* 日野自動車工業(株) (東京都日野市) * オリエンタル酵母工業(株) (東京都板橋区)	17名
平成6	9月9日(金)	* 一正蒲鉾(株) (新潟県新潟市) * 新潟みなとトンネル函体製作ドック (新潟県聖籠町) * (株)日立製作所 産業機器事業部 (新潟県中条町)	50名
	11月7日(月)～ 11月8日(火)	* 武内プレス工業(株)滑川工場 (富山県滑川市) * (株)スギノマシン滑川工場、早月工場 (") * Y.K.K(株)黒部工場 (富山県黒部市) * (株)不二越 富山工場 (富山県富山市)	37名



年度	実施日	見 学 先	参加人数
平成 7	9月19日(火)	*日本曹達(株)二本木工場 (新潟県中郷村) *新潟ウオシントン(株)柏崎工場 (新潟県柏崎市) *(株)リケン 柏崎事業所 (")	48名
	11月6日(月)～ 11月7日(火)	*正田醤油(株)本社工場、館林東工場 (群馬県館林市) *富士電機(株)吹上工場 (埼玉県吹上町)	22名
平成 8	9月17日(火)	*(株)レーザー応用工学センター長岡センター (新潟県長岡市) *新潟県工業技術総合研究所研究開発センター (") *(株)長岡歯車製作所長岡歯車資料館 (") *吉乃川(株) (")	36名
	11月5日(火)	*日新電機(株)前橋製作所 (群馬県前橋市) *日本精工(株)前橋工場 (")	26名
平成 9	9月9日(火)	*ツインバード工業(株)本社工場 (新潟県吉田町) *(株)コロナ本社工場 (新潟県三条市) *東北電力(株)東新潟火力発電所 (新潟県聖籠町)	44名
	10月6日(月)	*高崎ハム (群馬県高崎市) *太陽誘電(株)玉村工場 (群馬県玉村町)	24名
平成 10	9月8日(火)	*日本道路公団新潟建設局糸魚川工事事務所 (新潟県糸魚川市) *電気化学工業(株)青海工場 (新潟県青海町) *青海町自然史博物館 (")	22名
	10月7日(水)	*(株)東和製作所 (新潟県新発田市) *(株)クラレ 中条工場 (新潟県中条町)	32名
平成 11	9月16日(木)～ 9月17日(金)	*田子倉ダム (福島県只見町) *東北電力(株)柳津西山地熱発電所 (福島県柳津町) *(株)ショウティック (福島県喜多方市) *ダイニチ工業(株) (新潟県白根市) ※共催：長岡技術者協会	19名
平成 12	11月2日(木)	*(株)新潟鉄工所ガスタービン工場 (新潟県北蒲原郡) *(株)ピーエムテクノ (新潟県新潟市) *新潟みなと館 (") ※共催：長岡技術者協会	23名
	11月29日(水)	*「長岡技術科学大学施設・研究室の見学会」 ※主催：長岡技術科学大学協力会 (本会共催)	50名
平成 13	10月26日(金)	*大平洋特殊鑄造(株)直江津製造所 (新潟県上越市) *(株)住友金属直江津 (") *岩の原ワイン工場 (") ※共催：長岡技術者協会	32名
平成 14	11月1日(金)	*東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所 (新潟県刈羽村) *新潟工科大学 (新潟県柏崎市) *朝日酒造(株) (新潟県越路町) ※共催：長岡技術者協会	32名

年度	実施日	見 学 先	参加人数
平成 15	10月8日(水)	* (株)日立金属MPF (新潟県六日町) * 八海クリエイツ(株) (" 大和町) ※共催：長岡技術者協会	43名
平成 16	9月9日(木)	* (株)第一測範製作所 (新潟県小千谷市) * 越後製菓(株)片貝工場、沼田工場 (") ※共催：長岡技術者協会	65名
平成 17	10月18日(火)	* (株)アクアデザインアミノ (新潟県新潟市) * 富士通フロンテック(株) (新潟県吉田町) * 北越工業(株) (") ※共催：長岡技術者協会	47名
平成 18	10月24日(火)	* サンデンフォレスト サンデン(株)赤城事業所 (群馬県前橋市) * (財)電力中央研究所 赤城試験センター (") ※共催：長岡技術者協会	42名
平成 19	6月1日(金)	* (株)タナベ (新潟県糸魚川市) * 新潟ポリマー(株) (") * 電気化学工業(株)青海工場 (") ※共催：長岡技術者協会	52名
	12月4日(火)	* (株)日立産機システム中条事業所 (新潟県胎内市) * (株)北村製作所 (新潟県新潟市) ※共催：長岡技術者協会	29名
平成 20	6月6日(金)～ 6月7日(土)	* サンアロー(株) (新潟県佐渡市) * 佐渡精密(株) (") * 尾畑酒造(株) (") ※共催：長岡技術者協会、長岡技術科学大学協力会	21名
平成 21	実施なし		
平成 22	4月23日(金)	* 羽田空港D滑走路 (東京都大田区)	10名
	7月23日(金)	* 第九管区海上保安本部新潟航空基地 (新潟県新潟市)	14名
	10月1日(金)	* オリオン機械(株) (長野県須坂市) * 山洋電気(株)上田事業所神川工場 (長野県上田市) * 気象庁精密地震観測室 松代地震センター (長野県長野市) ※主催：長岡技術者協会 (本会共催)	16名



※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

II 産学地域連携交流事業

2 先端技術・施設見学会の実施

年度	実施日	見 学 先	参加人数
平成 23	24 年 2 月 16 日(木)	*長岡技術科学大学テクノミュージアム・ 音響振動工学センター *越後製菓(株)小千谷工場 *朝日酒造(株)「松籟閣」 ※共催：蒼紫の杜	33 名
平成 24	10 月 1 日(月)	*国道 289 号八十里越 (新潟県三条市-福島県只見町) ※主催：長岡技術者協会 (本会后援)	22 名
	10 月 19 日(金)	*Y K K 黒部ファスニング工場 ※主催：蒼紫の杜 (本会共催)	41 名
平成 25	10 月 1 日(火)	*中部電力(株)上越火力発電所 (新潟県上越市) ※主催：長岡技術者協会 (本会后援)	25 名
	10 月 11 日(金)	*「長岡技術科学大学研究室見学会」 ・機械系 岡崎正和研究室 ・生物系 山本麻希研究室 ・環境・建設系 山口隆司研究室	8 名
	26 年 1 月 29 日(水)	◆賛助会員企業工場見学会 *(株)セブン・セブン (新潟県燕市)	12 名
	26 年 2 月 13 日(木)	◆先端技術工場見学会 *日産自動車(株)追浜工場 (神奈川県横須賀市)	13 名
平成 26	6 月 18 日(水)	*北越工業(株) (新潟県燕市) *(株)武田金型製作所 (") ※主催：長岡技術者協会 (本会后援)	
	11 月 18 日(火)	◆賛助会員企業工場見学会 *朝日酒造(株) (新潟県長岡市) *(株)グリーンズプラント中越 (") *中越環境開発(株)太陽光発電所 (")	19 名
	27 年 2 月 2 日(月)	◆先端技術工場見学会 *A N A 機体整備工場 (東京都大田区)	10 名



年度	実施日	見 学 先	参加人数
平成 27	9 月 28 日(月)	◆賛助会員企業工場見学会 *原信ナルス物流センター (新潟県長岡市)	12 名
	10 月 13 日(火)	◆先端技術工場見学会 *新日鉄住金(株)君津製鉄所 (千葉県君津市)	10 名
平成 28	12 月 15 日(木)	◆先端技術工場見学会 *アサヒ飲料(株)北陸工場 (富山県入善町)	26 名
	29 年 1 月 19 日(木)	◆賛助会員企業工場見学会 *越後製菓(株)小千谷工場、片貝工場 (新潟県小千谷市)	21 名
平成 29	12 月 7 日(木)	*J X 石油開発(株)中条油業所 (新潟県胎内市)	9 名
平成 30	10 月 25 日(木)	*魚沼の里 (新潟県南魚沼市) *ゆきぐに温泉マンゴー (")	10 名
	12 月 12 日(水)	*首都圏外郭放水路 (埼玉県春日部市)	27 名
令和元	12 月 3 日(火)	*(株)タンガロイ (福島県いわき市)	22 名
	2 年 1 月 23 日(木)	*東北電力(株)東新潟火力発電所 (新潟県聖籠町)	14 名
令和 2	実施なし (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から)		
令和 3	11 月 26 日(金)	*岩の原葡萄園 (新潟県上越市)	8 名
		*山本味噌 (")	
令和 4	10 月 25 日(火)	*ジャパンスネークセンター (群馬県太田市)	8 名
		*ガトーフェスタハラダ (群馬県高崎市)	



(4) 工業技術に関する相談の実施（技術上の問題解決のための相談に対応）

昭和 57 年度から平成 14 年度までの間、実施した。

年度	内 容	件数
昭和 57	主として、地域産業における技術開発上の問題解決の相談に応じるため、「技術開発相談室」を開設し、対応した。	3
58	〃	13
59	〃	10
60	〃	24
61	〃	8
62	〃	10
63	〃	4
平成 元	〃	8
2	〃	13
3	〃	16
4	〃	6
5	〃	6
6	〃	2
7	〃	—
8	〃	—
9	〃	—
10	〃	—
11	〃	—
12	〃	—
13	〃	—
14	〃	—

※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し



技術相談風景



大学風景

(5) 技術開発懇談会の開催

次の技術開発懇談会を長岡技術科学大学との共催により実施（平成4年度～）

年度	実施日	テーマ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 4	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	11月5日(木)	企業における外国人研修生の受入れに当たって	中越鋳物工業協同組合 理事長 品川 英夫	18名
	11月6日(金)	情報化時代の符号と暗号 －企業戦略のための情報収集－	電気系 教授 袖山 忠一	22名
	11月13日(金)	生物からの教訓	生物系 教授 松野 孝一郎	14名
	11月20日(金)	ビール缶はどのようにして作るか	機械系 教授 小島 陽	16名
	11月27日(金)	新素材を創る	化学系 教授 鎌田 喜一郎	19名
	12月3日(木)	コンピュータ技術の最前線 －人工現実感の世界－	計画・経営系 教授 沖野 英明	24名
	12月8日(火)	地盤沈下と地下水	建設系 教授 小川 正二	22名
平成 5	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月28日(金)	排水舗装について	建設系 教授 丸山 暉彦	36名
	6月17日(木)	地球環境とバイオマス資源	生物系 教授 森川 康	20名
	7月22日(木)	『冷』を作る	機械系 教授 服部 賢	14名
	9月10日(金)	ファジィ技術の利用法	計画・経営系 教授 大里 有生	23名
	10月6日(水)	最近の合成樹脂事情	化学系 教授 塩見 友雄	17名
	10月20日(水)	(人工衛星からの)リモートセンシング	電気系 教授 伊藤 猷顯	17名



年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 6	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	4月27日(水)	直径一定は円だろうか	機械系 教授 久曾神 煌	17名
	5月26日(木)	水と雪の恵み	建設系 教授 早川 典生	17名
	6月20日(月)	D-アミノ酸は鏡の中の生物界のものか？	生物系 教授 山田 良平	16名
	9月12日(月)	塩化物の功罪	化学系 教授 山田 明文	17名
	10月14日(金)	身边にある磁石の話	電気系 教授 一ノ瀬 幸雄	19名
	10月24日(月)	数学四方山話	計画・経営系 教授 小林 昇治	21名
平成 7	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月16日(火)	廃棄物とリサイクル	建設系 教授 桃井 清至	18名
	6月12日(月)	マルチメディアと通信・放送融合	電気系 教授 花木 真一	27名
	7月6日(木)	長寿社会における医療福祉工学 ーハイパーヒューマンエンジニア リングを目指してー	体育・保健センター 助教授 三宅 仁	16名
	10月18日(水)	企業の海外進出 ー成功と失敗との要因ー	計画・経営系 教授 西川 文夫	24名
	11月17日(金)	生物の進化とバイオテクノロジー	生物系 教授 山本 皓二	18名
	12月13日(水)	廃棄物の固形化処理と再利用 ー廃棄物を原料とするガラスと セラミックスの製造ー	建設系 教授 松下 和正	22名
平成 8	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	6月25日(火)	高齢化社会に適應する医用生体工学 ー特に徘徊性痴呆老人安全介護 システムの基礎研究ー	生物系 教授 福本 一朗	19名
	7月16日(火)	インターネットの利用とその行方	電気系 教授 花木 真一	17名
	9月3日(火)	多相系高分子材料の開発動向	化学系 教授 五十野 善信	13名
	10月17日(木)	水に浮く金属 ー超軽量新素材の開発ー	機械系 教授 小島 陽	15名
11月13日(水)	人工衛星を用いた地球環境の解明 ー新潟～ユーラシア大陸の雪氷の 変動を考えるー	環境・建設系 助教授 小池 俊雄	17名	

年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 9	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月14日(水)	セラミックガスタービン開発の現状 ーセラミックをいかに使いこなすかー	化学系 教授 植松 敬三	15名
	6月10日(火)	日本の大学・アメリカの大学	計画・経営系 助教授 溝上 智恵子	16名
	7月28日(月)	光ファイバ技術の最近事情	電気系 教授 作田 共平	15名
	9月18日(木)	光で測る欠陥、寸法 ー機械部品、電子部品の自動検査	機械系 教授 秋山 伸幸	14名
	10月15日(水)	地方都市の都市計画の今後の型	環境・建設系 教授 森村 道美	22名
	11月6日(木)	生物素材を含めたエキゾチックな組み合わせから生み出される機能性材料	生物系 教授 宮内 信之助	15名
平成 10	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月11日(月)	近接工事の問題点	環境・建設系 教授 海野 隆哉	20名
	6月19日(金)	生体系における水の役割	生物系 教授 曾田 邦嗣	14名
	7月14日(火)	地球環境問題と今後の産業技術のあり方	計画・経営系 教授 三上 喜貴	21名
	9月18日(金)	分光計測技術 ー色々な波長の光を分けて計測する技術ー	化学系 教授 藤井 信行	14名
	10月14日(水)	最近の可視域半導体発光素子	電気系 教授 飯田 誠之	18名
	11月17日(火)	絶縁性セラミックスの放電加工	機械系 教授 福澤 康	19名
平成 11	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月26日(水)	日本のエネルギー資源を求めて	機械系 教授 白樫 正高	14名
	6月17日(木)	接続可能な交通に向けて ー交通における地球温暖化対策ー	環境・建設系 教授 松本 昌二	16名
	7月16日(金)	人にやさしい製品・環境づくりをめざして	計画・経営系 教授 中村 和男	30名
	9月14日(火)	有機合成化合物 ー人間社会に及ぼす光と影ー	化学系 教授 西口 郁三	20名
	10月22日(金)	糖質、多糖、糖鎖高分子	生物系 教授 鈴木 秀松	11名
	11月17日(水)	画像処理技術の話題	電気系 教授 松田 甚一	17名

年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 12	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月16日(金)	遺伝子組換え食品について	生物系 教授 福田 雅夫	15名
	6月21日(木)	光触媒の働きー光エネルギーの化学的 変換と環境浄化ー	化学系 教授 井上 泰宣	20名
	7月13日(木)	極限エネルギー密度状態の発生と応用	極限エネルギー密度工 学研究センター 教授 八井 浄	15名
	9月21日(木)	アジアの大学事情と教育・研究協力 (タイ、インド、中国)	機械系 教授 武藤 睦治	13名
	10月13日(金)	コンクリートの劣化とその対策	環境・建設系 教授 丸山 久一	14名
	11月20日(月)	マルチメディアの世界	経営情報系 教授 長谷川 光彦	13名
	11月20日(月)	エネルギー・環境分野の日中協力に ついて	経営情報系 助教授 李 志東	13名
12月14日(木)	アナログは生き残れるか？	電気系 教授 神林 紀嘉	14名	
平成 13	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月18日(金)	宇宙から地球を見る	環境・建設系 教授 向井 幸男	12名
	6月13日(水)	極限エネルギー密度状態を用いた 物作り	極限エネルギー密度工 学研究センター 助教授 末松 久幸	12名
	7月27日(金)	人は太陽をつくれるか ー新しいエネルギーを求めてー	電気系 教授 入澤 寿逸	13名
	9月13日(木)	企業活動の情報化	経営情報系 講師 樋口 良之	15名
	10月19日(金)	薬ができるまで	化学系 教授 塚本 吾郎	13名
	11月9日(金)	生物系素材のハイブリッド化とその応用	生物系 助教授 下村 雅人	11名
12月14日(金)	機械安全規格のグローバルスタンダード 化の動向	機械系 助教授 阿部 雅二郎	11名	



年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 14	(開催場所：いずれも長岡パークホテル)			
	5月22日(水)	先端e-Learningの動向と技術	経営情報系 助教授 植野 真臣	20名
	6月27日(木)	電気自動車はエネルギー問題を解決できるか？	電気系 教授 高橋 勲	12名
	7月18日(木)	製品設計に寄与する感性工学と品質工学の導入を	機械系 教授 柳 和久	29名
	9月6日(金)	光触媒と半導体材料	化学系 教授 野坂 芳雄	20名
	10月24日(木)	環境ビジネスと静脈産業(廃棄物・廃液処理)の動向	環境・建設系 教授 原田 秀樹	23名
	11月20日(水)	酵素の技術：体の中の酵素から工業用触媒まで	生物系 助教授 城所 俊一	9名
平成 15	5月28日(水)	ブロードバンド通信を支えるガラス材料 (開催場所：長岡パークホテル)	化学系 教授 小松 高行	11名
	6月20日(金)	液晶と液晶ディスプレイ (開催場所：長岡パークホテル)	電気系 教授 赤羽 正志	15名
	7月25日(金)	経営資源と管理機能のマトリックス経営 (開催場所：長岡パークホテル)	経営情報系 教授 嶋田 英輔	9名
	9月8日(月)	持続可能な水循環 ー新技術採用の道筋ー (開催場所：ホテルルートイン長岡駅前)	環境・建設系教授 教授 藤田 昌一	17名
	10月17日(金)	残留応力とその測定法 (開催場所：アトリウム長岡)	機械系 教授 栗田 政則	12名
	11月14日(金)	酵素の基礎と応用 ーバイオマス変換へのセルラーゼの利用を中心としてー (開催場所：アトリウム長岡)	生物系 助教授 岡田 宏文	5名
平成 16	6月28日(月)	着衣泳に貢献する材料化学 (開催場所：ニュー大黒ビル)	化学系 教授 斎藤 秀俊	14名
	7月20日(火)	大都市部地下空間構築技術の現状と将来展望 (開催場所：ニュー大黒ビル)	環境・建設系 教授 杉本 光隆	13名
	9月10日(金)	高臨場感デジタルサウンド再生技術 (開催場所：アトリウム長岡)	電気系 教授 島田 正治	11名
	10月18日(月)	マイクロ波加熱の特性とその応用 (開催場所：ニュー大黒ビル)	機械系 教授 青木 和夫	10名
	11月15日(月)	遺伝子組換え技術と病気の診断・治療	生物系 教授 渡邊 和忠	地震のため中止
	12月9日(木)	企業と市場の見方 ー先駆的研究からのアプローチー (開催場所：アトリウム長岡)	経営情報系 助教授 遠山 正朗	10名

年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 17	6月28日(火)	燃料電池の最前線 ～ビジネスチャンスは到来か?～ (開催場所:ニュー大黒ビル)	化学系 教授 梅田 実	11名
	7月26日(火)	現代経営におけるIT依存性の増加と事業継続マネジメントの重要性 (開催場所:ニュー大黒ビル)	経営情報系 助教授 渡辺 研司	11名
	9月15日(木)	情報通信技術における符号化・暗号化 (開催場所:ニュー大黒ビル)	電気系 教授 荻原 春生	7名
	10月25日(火)	最近の加工用レーザーと、それによる加工 (開催場所:ニュー大黒ビル)	機械系 教授 伊藤 義郎	12名
	11月8日(火)	遺伝子組換え技術とその応用 (開催場所:ニュー大黒ビル)	生物系 教授 渡邊 和忠	10名
	12月9日(木)	コンパクトな都市とは (開催場所:アトリウム長岡)	環境・建設系 教授 中出 文平	17名
平成 18	6月27日(火)	液晶ディスプレイ製造におけるG9はあるのか? (開催場所:ニュー大黒ビル)	電気系 助教授 木村 宗弘	22名
	7月18日(火)	携帯機器用燃料電池～リチウムイオン二次電池がなくなる日～ (開催場所:ニュー大黒ビル)	物質・材料系 教授 梅田 実	18名
	8月29日(火)	酵素と電極反応の融合ーセンサーとバイオ燃料電池への応用ー (開催場所:ニュー大黒ビル)	生物系 助教授 下村 雅人	18名
	9月12日(火)	中小企業の事業継続マネジメントー緊急時対応のポイントー (開催場所:ニュー大黒ビル)	システム安全系 助教授 渡辺 研司	9名
	11月14日(火)	本物志向のものづくりーグレステン・ナイフの商品化と低発熱型ブレーキ装置の実用化ー (開催場所:ニュー大黒ビル)	ホンマ科学(株) 代表取締役 本間 侃	26名
	12月15日(金)	持続可能な都市交通に向けてークルマ社会におけるソフト事業ー (開催場所:アトリウム長岡)	環境・建設系 教授 松本 昌二	14名



年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 19	6月26日(火)	ISO12100 時代の安全社会と企業活動 (開催場所：ニュー大黒ビル)	システム安全系 准教授 木村 哲也	19名
	7月24日(火)	高次機能調和ナノコンポジット材料の 開発と産業応用 (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 特任教授 新原 皓一	17名
	8月28日(火)	地震による建築物の変位を増幅して吸収 する制震構法の実用化に関わって (開催場所：ニュー大黒ビル)	上越工業(株) 常務取締役工場長 元井 憲雄	32名
	9月11日(火)	高温固体燃料電池 ー自動車排気ガスセンサー利用から メタンガス直接発電までー (開催場所：ニュー大黒ビル)	環境・建設系 教授 佐藤 一則	9名
	11月13日(火)	環境にやさしい電力変換技術 ～インバ ータの新しい回路方式とその応用～ (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 准教授 伊東 淳一	16名
	12月11日(火)	「本草酒」四十余年 ～果実酒造りへの挑戦～ (開催場所：アトリウム長岡)	NTIC リエゾンマネージャー 山田 明文	19名
平成 20	(開催場所：いずれもニュー大黒ビル)			
	5月13日(火)	先端技術応用による特徴ある地場産業活 性化への試み	物質・材料系 教授 小林 高臣	24名
	6月17日(火)	お客さんが欲しくなるようなデザインを 目指して	経営情報系 准教授 綿引 宣道 マーラシンハ チャンドラ ジット アーシュボーダ	19名
	7月10日(木)	ハイブリッド橋梁の動向	環境・建設系 教授 長井 正嗣	13名
	8月26日(火)	生産革新活動の展開 ～国内工場から海外工場へ～	デンセイ・ラムダ(株) 生産本部長 本山 宗尚	25名
	9月10日(水)	太陽光・太陽熱・排熱の有効利用	機械系 准教授 山田 昇	24名
	11月18日(火)	カワウの漁業被害防除に向けて ～科学の力はカワウに勝てるか?～	生物系 助教 山本 麻希	15名



年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 21	6月17日(水)	激動の時代の企業経営とリスクマネジメントのあり方 (開催場所：ニュー大黒ビル)	システム安全系 准教授 渡辺 研司	19名
	7月8日(水)	完全に透明な氷をつくる／冷水で“気持ちイイ”冷房 (開催場所：ニュー大黒ビル)	機械系 准教授 上村 靖司	17名
	8月20日(木)	渦が織り成す不思議な現象 知って得する流体力学 (開催場所：ニュー大黒ビル)	機械系 准教授 高橋 勉	17名
	9月11日(金)	分子レベルでCO ₂ のみを分離可能なセラミック膜によるCO ₂ 除去技術のご紹介 (開催場所：アトリウム長岡)	環境・建設系 准教授 姫野 修司	12名
	10月6日(火)	飛躍する機能性先進セラミックス (開催場所：ニュー大黒ビル)	産学融合トップランナー養成センター 産学融合特任准教授 田中 諭	10名
	11月17日(火)	スポーツ工学の最前線 (開催場所：ニュー大黒ビル)	経営情報系 准教授 塩野谷 明	13名
平成 22	7月29日(木)	CAE技術の現状と新開発ツールの紹介 (開催場所：ニュー大黒ビル)	機械系 教授 田辺 郁男	11名
	8月18日(水)	プラズマの基礎から応用から (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 准教授 菊池 崇志	13名
	9月15日(水)	持続可能な都市を目指して ー都市圏再構築への長岡市の展望ー (開催場所：ニュー大黒ビル)	環境・建設系 教授 中出 文平	13名
	10月13日(水)	摩擦の話 ーまばたきする時に摩擦を感じますかー (開催場所：ニュー大黒ビル)	物質・材料系 教授 斎藤 秀俊	14名
	11月12日(金)	木・カニ殻・きのこから新規プラスチックを作る (開催場所：アトリウム長岡)	生物系 准教授 木村 悟隆	11名
	12月7日(火)	産学官連携成功の秘訣 ー技大の活用術ー (開催場所：アトリウム長岡)	産学官連携コーディネーター 品田 正人	17名



※ 平成 23 年度～公益法人化に向け事業を見直し

Ⅱ 産学地域連携交流事業

3 産学地域交流の実施

(1) 技術開発懇談会を長岡技術科学大学との共催により実施した。

年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 23	6 月 25 日(土)	『今夏の暑さをどう乗り切るか』 〈第 1 部〉暮らしに役立つ天気予報の話 ー天気予報をより良く活用しようー 〈第 2 部〉家庭でのピークカット 15%を 実現するためのモデル生活 ー大停電を回避するためにー (開催場所：長岡市立中央図書館)	環境・建設系 准教授 熊倉 俊郎 電気系 助教 芳賀 仁	23 名
	10 月 31 日(月)	東日本大震災 ー津波の被害についてー (開催場所：ニュー大黒ビル)	環境・建設系 教授 丸山 久一	16 名
	11 月 21 日(月)	キノコが作る天然ゴムとその応用に関する研究 (開催場所：ニュー大黒ビル)	物質・材料系 准教授 河原 成元	11 名
	11 月 29 日(火)	熱電変換技術による排熱利用発電の可能性 (開催場所：直江津学びの交流館)	機械系 准教授 武田 雅敏	21 名
	12 月 6 日(火)	タンパク質を 10 倍活用する (開催場所：アトリウム長岡)	生物系 准教授 城所 俊一	13 名
	1 月 23 日(月)	感性工学によるカタチのデザイン ～成熟した消費社会で～ (開催場所：小出ボランティアセンター)	経営情報系 教授 山田 耕一	19 名
平成 24	9 月 3 日(月)	セラミックス材料の金型、ダイス部品加工 ー放電加工による、絶縁性セラミックス材料の精密 3 次元複雑形状加工ー (開催場所：燕三条地場産業振興センター)	機械系 教授 福澤 康	16 名
	9 月 11 日(火)	時代はアナログからデジタルへ。 何がどう変わったのか？ (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 准教授 岩橋 政宏	11 名
	10 月 4 日(木)	ポリマー材料におけるナノテクノロジー (開催場所：ニュー大黒ビル)	物質・材料系 教授 塩見 友雄	13 名
	10 月 30 日(火)	原子力の利用による新たな鉱脈の創造 (開催場所：ニュー大黒ビル)	原子力安全系 教授 鈴木 達也	14 名
	11 月 7 日(水)	システム安全の基礎 「安全な設計とは？」を考えるヒント (開催場所：直江津学びの交流館)	システム安全系 教授 福田 隆文	19 名
	11 月 22 日(木)	イノベーション達成のための極意 (開催場所：イングリッシュガーデンホテル)	機械系 教授 田辺 郁男	20 名
	12 月 6 日(木)	新潟の水害と水防災 (開催場所：アトリウム長岡)	環境・建設系 教授 陸 旻皎	11 名
	1 月 24 日(木)	日本のものづくり (開催場所：小出ボランティアセンター)	機械系 教授 田辺 郁男	28 名

年度	実施日	テ ー マ	話題提供者 (長岡技術科学大学教員等)	参加者
平成 25	7月25日(木)	金属薄膜とナノ粒子との複合材料 ～めっきでなければできないものを作る (開催場所：ニュー大黒ビル)	物質・材料系 准教授 松原 浩	20名
	9月30日(月)	効果的なサル・クマ被害対策について (開催場所：ウェルネスしただ)	生物系 助教 山本 麻希	30名
	10月8日(火)	21世紀の技術立国を担う医用生体工学 (開催場所：上越市教育プラザ)	生物系 教授 福本 一朗	27名
	10月29日(火)	手の平サイズのホットスポット型酸素センサシステムのしくみ (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 准教授 岡元 智一郎	16名
	11月6日(水)	システムの安全の基礎 「安全な設計とは？」を考える (開催場所：グランドール四季亭)	システム安全系 教授 福田 隆文	25名
	11月28日(木)	古い原子力と新しい原子力 (開催場所：ニュー大黒ビル)	原子力安全系 教授 小川 徹	15名
	1月24日(金)	超音波振動を活用した切削・研削の加工特性向上 (開催場所：小出ボランティアセンター)	機械系 准教授 磯部 浩巳	32名
平成 26	7月17日(木)	ヒト幹細胞を用いた次世代の医療・創薬 (開催場所：ニュー大黒ビル)	生物系 准教授 大沼 清	19名
	10月15日(水)	老朽化する橋梁の先進的な維持管理技術 (開催場所：ニュー大黒ビル)	環境・建設系 准教授 宮下 剛	26名
	11月14日(金)	レーザーと粒子ビームの発生と応用 (開催場所：ニュー大黒ビル)	電気系 助教 高橋 一匡	12名
	12月5日(金)	21世紀の技術立国を担う医用生体工学 －自ら守る心と体の健康－ (開催場所：燕市役所)	生物系 教授 福本 一朗	19名
	1月22日(木)	太陽エネルギーおよび排熱利用技術等の動向と課題 (開催場所：見附市 イングリッシュガーデンホテル レアント)	機械系 准教授 山田 昇	15名
	1月26日(月)	異種金属および樹脂／金属異材レーザー接合 (開催場所：小出ボランティアセンター)	機械系 准教授 宮下 幸雄	36名



年度	実施日	内容等	講師等	参加者
平成 27	7月13日(月)	3次元プリンタの近年の動向とビジネス展開 (開催場所：ニュー大黒ビル)	技術科学イノベーション専攻 准教授 中山 忠親	23名
	8月24日(月)	雪利用最前線 ～食品熟成からデータセンターまで～ (開催場所：直江津学びの交流館)	機械創造工学専攻 教授 上村 靖司	50名
	10月21日(水)	交通ミクロシミュレーションを用いた災害時の交通状況の予測 (開催場所：ニュー大黒ビル)	原子力システム安全工学専攻 教授 佐野 可寸志	13名
	11月19日(木)	異種金属および樹脂/金属異材レーザ接合 (開催場所：燕市役所)	機械創造工学専攻 准教授 宮下 幸雄	20名
	1月19日(火)	触媒を用いた酸化物半導体結晶の作製技術 一窒化物半導体青色LEDの次を目指して～ (開催場所：見附市役所)	電気電子情報工学専攻 教授 安井 寛治	24名
	3月8日(火)	雪利用最前線 ～食品熟成からデータセンターまで～ (開催場所：南魚沼市立総合支援学校)	機械創造工学専攻 教授 上村 靖司	
平成 28	6月5日(日)	これだけ採れる・使える下水熱 まだまだ作れるバイオマスエネルギー (開催場所：道の駅クロステン十日町)	技術科学イノベーション専攻 准教授 姫野 修司	71名
	8月30日(火)	1.鋼の浸硫窒化とその特性と応用 2.競争的資金獲得のために今やるべきこと (開催場所：三条ものづくり学校)	1.機械創造工学専攻 教授 南口 誠 2.(公財)にいがた産業創造機構(NICO)産業創造グループ産学連携チーム シニアエキスパート 五十嵐 晃	23名
	9月8日(木)	1.微生物を利用した天然ゴム低分子化技術の開発 2.NICOの産学連携支援で新たなステージへ! (開催場所：ニュー大黒ビル)	1.生物機能工学専攻 助教 笠井 大輔 2.(公財)にいがた産業創造機構(NICO)産業創造グループ 総括マネージャー 内山 雅彦	24名
	10月13日(木)	強いものづくりの現場の能力構築 (開催場所：上越市 市民プラザ)	情報・経営システム工学専攻 准教授 鈴木 信貴	38名
	11月25日(金)	モーションコピーシステムによる人間の接触動作の保存と再現 (開催場所：燕市役所)	電気電子情報工学専攻 助教 横倉 勇希	18名
	1月19日(木)	野生動物問題とそこに見出すビジネスチャンス (開催場所：堀之内公民館)	生物機能工学専攻 准教授 山本 麻希	22名
	1月27日(金)	好かれる産学連携：研究室側の本音 (開催場所：見附市役所)	情報・経営システム工学専攻 教授 綿引 宣道	24名

年度	実施日	内容等	講師等	参加者
平成 28	2月27日(月)	1.空から宝ものが降ってきた！ 2.雪冷熱利用の科学と応用 ～雪室活用の実際～ (開催場所：ホテル坂戸城)	1.(公財)雪だるま財団 チーフスノーマン 伊藤 親臣 2.機械創造工学専攻 教授 上村 靖司 (株)吉兆楽 代表取締役 北本健一郎 (株)アオスフィールド 代表取締役 佐藤 文則	47名
平成 29	4月7日(金)	ものづくりに役立つIT・IoT・AI セミナー ～更なる生産性改善のため現場データを活用しましょう！～ 1.事例発表 1 2.事例発表 2 3.講演「AIでできること、できないこと…」 (開催場所：NICOテクノプラザ)	1.NPO法人長岡産業活性化協会NAZE エヌ・エス・エス(株) 2.長岡IoT推進協議会副会長 (株)KCS 代表取締役 神田 英一朗 3.技術科学イノベーション専攻 教授 湯川 高志	97名
	6月4日(日)	もみ殻を活かして、より豊かな地域へ (開催場所：道の駅クロスステン十日町)	機械創造工学専攻 助教 山岸 郷志	55名
	10月20日(金)	障がい者スポーツ・パラリンピックから地域振興を考える (開催場所：小出ボランティアセンター)	情報・経営システム工学専攻 教授 塩野谷 明	24名
	10月30日(月)	人工知能と機械学習：そもそも何なのか・何ができるのか・どう変わるのか (開催場所：上越市 市民プラザ)	技術科学イノベーション専攻 教授 湯川 高志	46名
	12月13日(水)	1部 基調講演 「困ったときの大学、公設試！産学官連携活用による製品開発」 2部 産学連携の事例発表会 (開催場所：南魚沼市図書館)	(1部)ウエノテックス(株) 代表取締役社長 上野 光陽	52名
	2月23日(金)	AIで生産性を向上させることは可能か？ (開催場所：見附市 イングリッシュガーデンホテル レアント)	情報・経営システム工学専攻 講師 野中 尋史	64名
平成 30	10月14日(日)	新潟県自慢の資源を生活密着型の新資源に変換する途は無いのか？ (開催場所：道の駅クロスステン十日町)	機械創造工学専攻 教授 岡崎 正和	47名
	11月7日(水)	1.AIとIoTによる生産性向上 (この日本で生き抜くために) 2.AIで生産性を向上させよう！ 3.にいがた産業創造機構の研究開発支援 (情報提供) (開催場所：直江津学びの交流館)	1.機械創造工学専攻 教授 田辺 郁男 2.情報・経営システム工学専攻 講師 野中 尋史 3.(公財)にいがた産業創造機構	54名



年度	実施日	内容等	講師等	参加者
平成 30	11月15日(木)	生産性の向上について考える 1.生産性向上について考える 2.生産性向上に役立つ、近くの大学とIT企業～産学コラボで新しい価値を生み出そう！ 3.生産量確保のためのグローバル展開とITへの取り組み 4.NICOの研究開発支援 (開催場所：南魚沼市図書館)	1.機械創造工学専攻 教授 田辺 郁男 2.新潟大学 地域創生推進機構 産学官連携リサーチコーディネーター 横山 淳 3.(株)オーヒラ 取締役部長 池田 明 4.(公財)にいがた産業創造機構	42名
	12月11日(火)	1.ものづくりと安全づくり 2.にいがた産業創造機構の研究開発支援(情報提供) (開催場所：まちなかキャンパス長岡)	1.システム安全専攻 准教授 芳司 俊郎 2.(公財)にいがた産業創造機構(NICO)産業創造グループ産学連携チーム	33名
	2月21日(木)	ものづくりと安全づくり (開催場所：見附市 イングリッシュガーデンホテル レアント)	システム安全専攻 准教授 芳司 俊郎	66名
令和 元	11月7日(木)	ものづくりと安全づくり 1.ものづくりと安全づくり 2.新潟大学のものづくり 3.南魚沼からのグローバル発信 4.NICOの研究開発支援 (開催場所：南魚沼市民会館)	1.システム安全専攻 准教授 芳司 俊郎 2.新潟大学 地域創生推進機構 産学官連携リサーチコーディネーター 上松 和義 3.hakka i(株) 取締役 宮坂 重寿 4.(公財)にいがた産業創造機構	45名
	1月21日(火)	1.再生可能エネルギーの課題と展望 2.MAX相セラミックス <機械加工ができる高強度セラミックス>～その材料特性と被加工性～ 3.にいがた産業創造機構の研究開発支援(情報提供) (開催場所：上越市市民プラザ)	1.物質材料工学専攻 教授 梅田 実 2.機械創造工学専攻 教授 南口 誠 3.(公財)にいがた産業創造機構	59名
	2月21日(金)	1.SDGsとサーキュラーエコノミーの使い方 2.にいがた産業創造機構の研究開発支援(情報提供) (開催場所：見附市 イングリッシュガーデンホテル レアント)	1.機械創造工学専攻 教授 南口 誠 2.(公財)にいがた産業創造機構	61名
令和 2	11月11日(水)	1.メタマテリアルによる光・電磁波の制御～微細加工が拓く将来の情報通信技術～ 2.長岡技術科学大学の産学官連携の紹介と話題提供(チタン関連の塑性加工) (開催場所：上越市市民プラザ)	1.電気電子情報工学専攻 准教授 玉山 泰宏 2.産学官連携コーディネーター 山崎 栄一	25名

年度	実施日	内容等	講師等	参加者
令和 3	11月15日(月)	1.ガラスの結晶化によるナトリウム系酸化 物全固体電池の開発 2.長岡技術科学大学の産学官連携の紹介 と話題提供(ステンレス鋼の温間絞り加工) (開催場所：上越市市民プラザ)	1.物質材料工学専攻 准教授 本間 剛 2.産学官連携コーディネ ーター 山崎 栄一	25名
	11月18日(木)	発酵技術を知る 1.地域資源完全循環型バイオコミュニティ 2.新潟大学における『発酵』研究の紹介 3.和食のキープレイヤー『麴』の魅力 4.N I C Oの研究開発支援 (開催場所：金誠館 グレースコートレア リス)	1.技術科学イノベーション 専攻 教授 小笠原 涉 2.新潟大学 地域創生推進 機構 産学官リサーチ・コ ーディネーター 上松 和義 3.八海醸造(株) 取締役 製造部長兼研究開発 室長 倉橋 敦 4.(公財)にいがた産業創 造機構	38名
令和 4	7月20日(水)	基礎から見直す DX：誰がそれに取り組む べきか？ (開催場所：見附市 イングリッシュガー デンホテル レアント)	情報・経営システム系 准教授 白川 智弘	35名
	11月18日(木)	1.チタンスクラップを活用したプラズマ 溶射技術の開発と抗菌性評価 2.異種金属および樹脂と金属の異材接合 と強度信頼性評価 3.長岡技術科学大学の産学官連携の紹介 (開催場所：上越市市民プラザ)	1.システム安全系 准教授 大塚 雄市 2.機械系 教授 宮下 幸雄 3.産学官連携コーディネ ーター 山崎 栄一	30名
	12月1日(木)	アグリテック 1.スマート農業による楽農支援 2.大学附属農場のアグリテックと農業共創 拠点 3. N I C Oの研究開発支援 (開催場所：MUSUBI-BA (南魚沼市事業創発拠点))	1.技術科学イノベーション 系 教授 中山 忠親 2.新潟大学農学部 教授 長谷川 英夫 3.(公財)にいがた産業創 造機構	36名



3. 工業所有権の取得に対する援助

(研究成果の工業所有権取得に必要な経費の助成)

昭和 56 年度から平成 20 年度までの間、以下の助成を行った。

年度	件数	発 明 の 名 称	発 明 代 表 者
昭和 56	2	* 放射線エネルギーによる高エネルギー化合物の生成・貯蔵方法	松井 正夫 (長岡技科大)
		* 超伝導交流バイアス増幅装置	山下 努 (長岡技科大)
昭和 57	4	* 光ファイバジャイロスコープ	作田 共平 (長岡技科大)
		* 化合物超伝導体の形成方法	津端 一郎 (長岡技科大)
		* 曲線法を用いたX線回折による応力測定方法	栗田 政則 (長岡技科大)
		* 潜熱交換方式による融雪、蓄熱、冷房装置	服部 賢 (長岡技科大)
昭和 58	4	* 光通信網	増田 孝雄 (長岡技科大)
		* 超伝導増巾回路	山下 努 (長岡技科大)
		* 定吐出圧制御ポンプ	矢野 俊雄 (和歌山工業高専)
		* 磁気記録媒体の製造法	弘津 禎彦 (長岡技科大)
昭和 59	5	* 水素同位体の膜分離法	松井 正夫 (長岡技科大)
		* 超伝導電子回路	山下 努 (長岡技科大)
		* 蒸気圧縮型の熱移動装置の能力可変法	小暮 晴美 (鹿児島工業高専)
		* マイクロサーモグラフィ装置	松田 甚一 (長岡技科大)
		* 硫酸チタン溶液から硫酸チタニルニ水塩を結晶として析出させる方法	高倉英太郎 (旭川工業高専)
		その他、審査請求に必要な経費 5 件、登録に必要な経費 1 件の助成を行った。	
昭和 60	5	* 手軽に遅進させることを可能ならしめた水晶式電子計時装置	小暮 晴美 (鹿児島工業高専)
		* 光増幅機能を有する 3 結合導波路光タップ	作田 共平 (長岡技科大)
		* 単環および多環芳香族カルボン酸類またはそれらの誘導体の製造方法	重康 素夫 (高知工業高専)
		* 積層型 3 次元立体液晶ディスプレイ	中川 匡弘 (長岡技科大)
		* 突切りバイトの刃部構造	豊山 晃 (長岡技科大)
その他、審査請求に必要な経費 3 件の助成を行った。			
昭和 61	4	* チャック構造	門脇 義次 (秋田工業高専)
		* ヘキサシアノ鉄(Ⅲ)酸銀を用いる塩化物の濃度測定方法	山田 明文 (長岡技科大)
		* パワーMOSFETによるインバータ回路	野村 弘 (高知工業高専)
		* 構造力学講義用教材具	佐藤 蕃 (群馬工業高専)
その他、公告、審査請求に必要な経費 5 件の助成を行った。			
昭和 62	3	* 音声符号・復号器	野村 芳男 (熊本電波高専)
		* 移動フレ止めの爪を被削材の外径変化に従って移動させる方法	大柏 哲治 (旭川工業高専)
		* 自動車用融雪氷装置	山崎 保輔 (秋田工業高専)
その他、公告、中間書類提出に必要な経費 2 件の助成を行った。			
昭和 63	2	* ベース入力・エミッタ出力形水晶発振器	千葉作富郎 (長野工業高専)
		* 密度勾配のある空気層による光路の屈折実験装置	北辻 安次 (八代工業高専)
その他、公告、中間書類提出に必要な経費 4 件の助成を行った。			

年度	件数	発 明 の 名 称	発 明 代 表 者
平成 元	6	<ul style="list-style-type: none"> * 双方向通信装置 * 植樹用防雪柵 * 雪水混合体中の雪の濃度の測定装置 * 旋盤における二重六点支持自動心出し装置 * 刃付回転切断具 * 連続植樹および建築物の防雪柵 	高松 政利 (久留米工業高専) 伊藤 廣 (長岡技科大) 北原 拓夫 (長岡技科大) 大柏 哲治 (旭川工業高専) 柳本 憲作 (鶴岡工業高専) 阿部雅二郎 (長岡技科大)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 5 件の助成を行った。	
平成 2	4	<ul style="list-style-type: none"> * ガット張器 * き裂制御爆破工法 * 足で操作できるポインティングデバイス * 車軸の蛇走を人為的なコントロールの下に置いた鉄道車両用台車 	中島 勝行 (久留米工業高専) 中村 裕一 (八代工業高専) 中村 博文 (都城工業高専) 小暮 晴美 (鹿児島工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 5 件の助成を行った。	
平成 3	5	<ul style="list-style-type: none"> * スピンドル熱変位の測定法 * 電荷減衰特性測定装置 * 硫化物系光導電薄膜の非熱的製造法 * ブラシレス単相半速同期電動機 * リベット列、ボルト列等を用いたパネル接合部分の接合法 	柳 和久 (長岡技科大) 有本 匡男 (長岡工業高専) 伊藤 和男 (大阪府立高専) 藤井 邦夫 (久留米工業高専) 小暮 晴美 (鹿児島工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 4 件の助成を行った。	
平成 4	6	<ul style="list-style-type: none"> * ドリル * 工作機械の主軸軸受の熱変形抑制方法 * 度数累算型メモリ半導体集積回路 * 電波吸収体 * 重錘式トルクコンバータ * 実体顕微鏡下において仮想臨場感再現機構によって作業する装置 	田口 紘一 (有明工業高専) 田辺 郁男 (富山工業高専) 中島 勝行 (久留米工業高専) 宮田 克正 (秋田工業高専) 藤田 稔 (長岡工業高専) 栗本育三郎 (木更津工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 3 件の助成を行った。	
平成 5	3	<ul style="list-style-type: none"> * スナバエネルギー回生方式 * 低比重で加工性に優れるマグネシウム合金およびその製造方法 * 逆解析手法による生体筋力特性の測定法 	野村 弘 (高知工業高専) 小島 陽 (長岡技科大) 長谷川光彦 (長岡技科大)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 6 件の助成を行った。	
平成 6	5	<ul style="list-style-type: none"> * 転がり案内振動・音響測定用駆動装置 * 水道用接続管の機密検査装置 * 材料の破面間の架橋力測定法 * 数値データの可視化法 * 疑似高速撮影法 	太田 浩之 (長岡技科大) 有本 匡男 (長岡工業高専) 森 和也 (久留米工業高専) 川田 重夫 (長岡技科大) 梅津 清二 (大分工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 6 件の助成を行った。	
平成 7	4	<ul style="list-style-type: none"> * 水素吸蔵合金を用いた水道水冷却方法並びに水道水冷却装置 * 無段変速機を用いて制動エネルギーを回収するアンチロックブレーキ * 与圧機体等の空気等漏洩監視、記録システム * 逆解析手法による多関節筋力特性の測定法 	江崎 秀司 (鹿児島工業高専) 大柏 哲治 (旭川工業高専) 小暮 晴美 (鹿児島工業高専) 長谷川光彦 (長岡技科大)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 6 件の助成を行った。	

年度	件数	発 明 の 名 称	発 明 代 表 者
平成 8	2	* ラドン濃度測定方法並びにラドン濃度測定装置 * 大気中の電位差を利用した発電方法及びその発電機	山本 誠一 (市立神戸高専) 千葉 慎二 (仙台電波高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 6 件の助成を行った。	
平成 9	2	* 金属薄板のスポット溶接法 * 電荷減衰特性評価装置	相澤 友勝 (東京都立高専) 有本 匡男 (長岡工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 7 件の助成を行った。	
平成 10	1	* カンチレバー型の吸着センサー並びに吸着力解析方法	河合 晃 (長岡技科大)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 3 件の助成を行った。	
平成 11	1	* 新形状伝熱管	相場 眞也 (秋田工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 3 件の助成を行った。	
平成 12	1	* 座標入力装置	菅 通久 (高知工業高専)
		その他、公告、中間書類提出に必要な経費 1 件の助成を行った。	
平成 13		工業所有権の取得に係る中間書類提出に必要な経費 2 件の助成を行った。	
平成 14	1	* 細線加熱による液体の比熱測定方法及び比熱測定装置	根本 栄治 (茨城工業高専)
		工業所有権の取得に係る出願、中間書類提出に必要な経費 9 件の助成を行った。	
平成 15	1	* 熱流計式多点温度測定法による二次元異方性物質の主軸熱物性値測定方法およびその測定装置	根本 栄治 (茨城工業高専)
		工業所有権の取得に係る出願に必要な経費 1 件の助成を行った。	
平成 16		工業所有権の取得に係る必要な経費 1 件の助成を行った。	
平成 17		工業所有権の取得に係る必要な経費 1 件の助成を行った。	
平成 18		助成なし	
平成 19		助成なし	
平成 20		工業所有権の取得に係る必要な経費 1 件の助成を行った。	